

令和8年度姫路市こども・若者会議等企画・運營業務委託に係る公募型プロポーザルに関する質疑回答書

令和8年(2026年)3月26日

番号	要求水準書 ・募集要項等	頁・項等	質疑内容	回答
1	要求水準書	P3	第4回の意見発表会の位置付けは今年の「報告会」と同等でしょうか。懇談会も同様に実施しますか。	第4回の意見発表会は、今年の報告会と同様、市長をはじめとする本市関係者に対して報告を行うものです。また、要求水準書「3(2)ク(イ)③:第4回」に記載のとおり、意見発表会に引き続き、参加者と市長等が意見交換等の交流を行う懇談会を実施することとしています。
2	要求水準書	P6、3(3)エ・ 3(3)キ(イ)	オンライン会議のZoomアカウントは市が用意しますか、受託者が用意しますか。	オンライン会議のZoomアカウントは、受託者で用意をしてください。
3	要求水準書	P1	研修参加者の受付は市が行いますか。	研修参加者の受付は市が行います。
4	要求水準書	P3・P6、3(2) キ・3(3)カ	「(2)キ ファシリテーター」と「(3)カ ファシリテーター」は同一人物が原則とされていますが、オンライン会議のファシリテーションに特化した追加ファシリテーターを立てる場合、その人物の資料への記載方法はどうかあるべきでしょうか。	オンライン会議のファシリテーションに特化した追加のファシリテーターを配置する場合は、提案資料の提案書⑤(様式4-5)には、要求水準書「3(2)キ ファシリテーター」について記載する必要はなく、追加のファシリテーターについて記載してください。
5	要求水準書	P4~5、3(2) ク(ウ)	サポートファシリテーターが会議に参加できない場合の代替手段(受託者スタッフが代替可)は明記されていますが、「できるだけ4回全て参加可能」という条件を満たせない場合の判断基準はどこにありますか。	連続して4回参加可能な大学生等を必要人数確保できない場合は、第1回から第3回のうち2回以上参加可能な大学生等の配置を考えています。必要となる人数を確保できない場合は、委託料の範囲内で受託者の用意するスタッフがサポートを行う、または、要求水準書「3(2)キ:ファシリテーター」がグループへのサポートを行ってください。
6	要求水準書	P4	業務の内容(2)こども・若者の意見を聴く会議の企画・運営 ク実施内容(ア)会議の流れ に記載の「本市があらかじめ用意することも・若者及び子育て世帯に係る施策に関するテーマ」として、現時点で想定されるテーマ候補があればご教示ください。	姫路市の公共施設やまちづくり、広報等に関することをテーマとして検討していますが、最終的なテーマについては受託者と協議の上、決定することとします。